

2022年度 日本学生オリエンテーリング選手権大会 スプリント、ロング・ディスタンス競技部門 要項 2.2

発行日：2022年9月23日（金）

発行者：2022年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
スプリント競技部門実行委員会
ロング・ディスタンス競技部門実行委員会

発行責任者：生田 峻（スプリント競技部門）
渡辺 鷹志（ロング・ディスタンス競技部門）

編集責任者：山本 智士（広報責任者）



<要項 2.1 からの変更点>

【宿泊・交通・弁当】配宿の公開について、幹旋宿のキャンセルについて追記しました。

【広告】YouTube Live 配信広告の募集を中止しました。

【コントロールガード】コントロールガード募集のお知らせを追記しました。

はじめに

本大会では、日本学生オリエンテーリング選手権実施規則第 2.1 項に定められた『スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門』（以下、**選手権の部**）を実施します。また、選手権の部に出場しない日本学連加盟員のための競技部門（以下、**一般の部**）を併設開催します。

開催日

2022年 **11** 月 **5** 日（土）～ **6** 日（日）

◇ 2022年11月5日（土） スプリント競技部門

◇ 2022年11月6日（日） ロング・ディスタンス競技部門

尚、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、内容の一部変更、延期、中止の判断を行う可能性があります。

開催地

長野県諏訪郡富士見町（協力 富士見高原リゾート）

主催

日本学生オリエンテーリング連盟

主管

2022年度日本学生オリエンテーリング選手権大会 スプリント競技部門実行委員会

2022年度日本学生オリエンテーリング選手権大会 ロング・ディスタンス競技部門実行委員会

	スプリント競技部門	ロング・ディスタンス競技部門
実行委員長	生田 峻 (関東学院 17)	渡辺 鷹志 (慶應義塾 16)
競技責任者	[正] 根本 啓介 (筑波 17) [副] 青芳 龍 (東北 16)	長岡 凌生 (東北 16)
運営責任者	稲森 夕衣 (横浜市立 15)	田中 悠 (慶應義塾 13)
コース設定者	稲森 剛 (横浜国立 15)	小牧 弘季 (筑波 17)
イベント・アドバイザー	結城 克哉 (東京 09)	阿部 稜 (東北 12)

※ () 内は出身大学と入学年度

主管者の連絡先 (お問い合わせ先)

主管者の連絡先 (お問い合わせはこちらをお願いします)

実行委員会へのお問い合わせ (スプリント、ロング・ディスタンス競技部門共通)

✉ e-mail: icsl2022.inquiry☆gmail.com (☆を@に変換してください)

要項 1.1 から変更になりました。

大会公式 Web サイト

🖥️ URL: <https://icsl2022.web.app/>

略称

本要項では、以下の略称を使用することがあります。

略称	正式名称
実施規則	日本学生オリエンテーリング選手権実施規則
日本学連	日本学生オリエンテーリング連盟

新型コロナウイルス感染症への対応指針

実行委員会では、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の影響について、下記の指針で対応していく予定です。

◆開催判断

実行委員会における本大会の開催判断は、大会の2ヶ月前、9月5日 (月) に行います。ただし、開催決定後も状況次第では中止とする場合もあります。

◆エントリー締切

エントリー締切は、9月3日 (土) を予定しています。

タイムスケジュール

スプリント競技部門の一般の部スタート開始時刻は 9:00 頃、選手権の部スタート開始時刻は 13:00 頃を予定しています。

ロング・ディスタンス競技部門の一般の部スタート開始時刻は 9:00 頃、選手権の部スタート開始時刻は 11:00 頃を予定しています。

両日ともに詳細なタイムスケジュールは要項 3 で公表します。



1 競技情報

競技形式／地図仕様

	競技形式／競技区分	地図仕様			
		縮尺	等高線 間隔	走行 可能性	地図表記
11月5日 (土)	スプリント競技部門 (選手権の部、一般の部共通)	1:4,000	2.5m	4段階表示	ISSprOM2019-2 準拠
11月6日 (日)	ロング・選手権の部 ディスタンス	1:15,000	5m	4段階表示	ISOM2017-2 準拠
	競技部門 一般の部	1:10,000	5m	4段階表示	ISOM2017-2 準拠

パンチングシステム

スプリント競技部門では、SPORTident 社製の電子パンチングシステム (SI) を使用します。選手権の部では参加者全員が運営で貸し出す SIAC (タッチフリー) を使用します。

ロング・ディスタンス競技部門では、Emit 社製の電子パンチングシステム (Electronic Punching and Timing system) を使用します。E カードは貸し出しを行います。個人所有の E カードを使用することもできます。

トレイン概要

スプリント競技部門

競技エリアである富士見高原リゾートは、編笠山の裾野、標高 1,250～1,450 m のエリアに位置し、スキー場、陸上競技場など多くのスポーツ設備を有する施設です。

施設敷地内の走行可能性は林の中も含めて概して高いです。ただし、一部の林の中には下草・倒木により走行可能性の低いエリアも存在します。

ロング・ディスタンス競技部門

<地形> テレインは標高 1,200～1,600m の編笠山および西岳西麓に位置し、東側が高い片斜面の地形です。概して傾斜は急峻であり、ほとんど微地形は見られません。土石流エリアが存在し、走行可能性は著しく低くなっています。

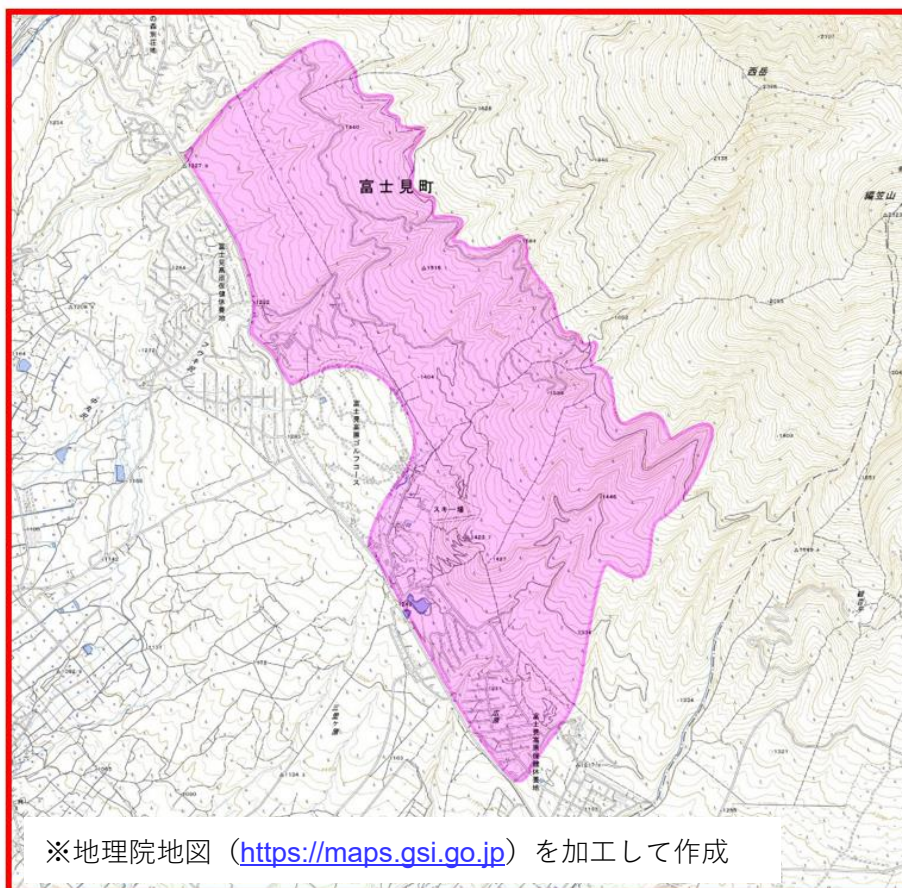
<植生> 走行可能性はテレイン全体を通して高く、見通しも良好です。しかし、走行可能性が著しく低下する部分も存在します。倒木や下草により走行可能性が低下するエリアもあります。

<道・その他> 林道 (軽車両道)・小径・小道が存在します。また重機の通った跡も随所に見られます。岩石が各所に存在します。(2020 年度全日本ミドル&ロングオリエンテーリング大会 プログラムより一部引用)

立入禁止区域・クローズテレイン

本大会への参加を予定している者 (チームオフィシャル、併設大会参加者含む) および参加者に対し競技情報を提供し得る者は、要項 1.1 発行日から本大会終了までの期間、以下に示す立入禁止区域へのオリエンテーリング目的 (テレイン視察含む) での立入を禁止します (競技参加時を除く)。詳細範囲は以下に示す地図をご覧ください。なお、立入禁止区域周辺道路の利用は妨げません。

ただし、スプリント競技の公平性の観点から 11/4 (金) のジュネスハヶ岳本館・ジュネスハヶ岳スポーツセンターへの立ち入り・宿泊は禁止します。その他の宿泊施設の利用は妨げません。



立入禁止区域の設定に伴い、以下のトレインをクローズします。

クローズトレイン

「編笠山 2020」 : 2020 年 NPO 法人オリエンテーリングクラブトータス作成
「富士見高原リゾート」 : 2015 年 NPO 法人オリエンテーリングクラブトータス作成

モデルイベント

スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門ともにモデルイベントは開催しません。

トレーニングトレイン

スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門ともにトレーニングトレインは設けません。

アンチ・ドーピング

e-learning

選手権の部出場者はアンチ・ドーピングの e-learning の受講が必須になります。詳細は日本学連からの案内に従ってください。

ドーピング検査

・本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。本大会参加者およびチームオフィシャルは、日本アンチ・ドーピング規程に従わなければなりません。

・ドーピング検査の対象となった本大会参加者は競技役員の指示に従って検査を受けなければなりません。なお、身分証明のため、本大会参加者は学生証・運転免許証等、写真により本人確認ができるものを持参してください。

・本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになります。

・禁止物質や禁止方法であっても、事前に所定の手続きによって TUE が認められれば、例外的に使用することができます。原則として TUE が必要な大会の 30 日前までに申請を行ってください。

・血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となります。

・日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）の Web サイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認してください。



2

クラスと参加資格

11月5日(土) スプリント競技

選手権の部

◆スプリント/選手権 クラス情報

クラス	優勝設定時間(予定)
男子選手権 (ME)	13~15分
女子選手権 (WE)	13~15分

男子選手権、女子選手権の優勝者をスプリント競技選手権者とします。

◆スプリント/選手権 参加資格

以下の2点を共に満たす者が「選手権の部」に参加することができます。

- ・実施規則第4.1項の規定(学連加盟員であること・学連登録年度4年以内・年齢は当該年度3月31日現在29歳未満)を満たすこと。
- ・地区学連枠、もしくは前年度個人実績枠による出場資格を持っていること。

日本学連技術委員会が2022年5月11日付けで発表した「2022年度インカレロング及びスプリント競技者配分について」に基づき、地区学連枠および前年度個人実績枠を下記の通り設けます。

<地区学連枠>

各地区学連の競技者配分人数は下記の通りです。

また、競技者の選出方法は、各地区学連の定めるところによります。

クラス	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	計
男子選手権 (ME)	7	32	4	8	7	2	60
女子選手権 (WE)	4	14	1	6	4	1	30

<前年度個人実績枠>

昨年度入賞者である下記の者は、上記の地区学連枠と別に選手権の部の出場資格を得ます。

クラス	氏名 (大学・学連登録年度)			
男子選手権 (ME)	森清 星也 (早稲田3)	本庄 祐一 (東京4)	入江 龍成 (早稲田4)	菅波 崇志 (筑波4)
女子選手権 (WE)	松本 萌恵 (神戸4)	近藤 花保 (名古屋4)	樋口 佳那 (筑波2)	長瀬 麻里子 (お茶の水女子4)

一般の部

◆スプリント/一般 クラス情報

クラス	対象	参加資格	優勝設定時間(予定)
MUA	男子上級者	日本学連登録2年目以上の男子	13～15分
MUF	男子新人	日本学連登録初年度の男子	13～15分
WUA	女子上級者	日本学連登録2年目以上の女子	13～15分
WUF	女子新人	日本学連登録初年度の女子	13～15分

- ・申込多数のクラスについては、参加者数に応じて複数のクラスに分割する可能性があります。
- ・表彰対象は、最初に日本学連登録をした年度から数えて4年目以内の者に限ります。(すべてのクラスが山川杯の対象となります。)

◆スプリント/一般 参加資格

選手登録名簿提出時から大会開催時の期間において日本学連加盟員であること。

注意事項

- ・スプリント競技において、ピン付きシューズでの出走を禁止します。

11月6日(日) ロング・ディスタンス競技

選手権の部

◆ロング・ディスタンス/選手権 クラス情報

クラス	優勝設定時間(予定)
男子選手権 (ME)	80分
女子選手権 (WE)	65分

男子選手権、女子選手権の優勝者をロング・ディスタンス競技選手権者とします。

◆ロング・ディスタンス/選手権 参加資格

以下の2点を共に満たす者が「選手権の部」に参加することができます。

- ・実施規則第4.1項の規定(学連加盟員であること・学連登録年度4年以内・年齢は当該年度3月31日現在29歳未満)を満たすこと。
- ・地区学連枠、もしくは前年度個人実績枠による出場資格を持っていること。

日本学連技術委員会が2022年5月11日付けで発表した「2022年度インカレロング及びスプリント競技者配分について」に基づき、地区学連枠および前年度個人実績枠を下記の通り設けます。

<地区学連枠>

各地区学連の競技者配分人数は下記の通りです。

また、競技者の選出方法は、各地区学連の定めるところによります。

クラス	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	計
男子選手権 (ME)	10	33	2	5	9	2	61
女子選手権 (WE)	4	14	1	6	4	1	30

<前年度個人実績枠>

昨年度入賞者である下記の者は、上記の地区学連枠と別に選手権の部の出場資格を得ます。

クラス	氏名 (大学・学連登録年度)		
男子選手権 (ME)	平岡 丈 (京都 4)	二俣 真 (京都 4)	森清 星也 (早稲田 3)
女子選手権 (WE)	長瀬 麻里子 (お茶の水女子 4)	近藤 花保 (名古屋 4)	上島 じゅ菜 (お茶の水女子 4)

一般の部

◆ロング・ディスタンス/一般 クラス情報

クラス	対象	参加資格	優勝設定時間(予定)
MUL	男子上級者	日本学連登録2年目以上の男子	50分
MUS	男子中級者	日本学連登録2年目以上の男子	40分
MUF	男子新人	日本学連登録初年度の男子	40分
WUL	女子上級者	日本学連登録2年目以上の女子	50分
WUS	女子中級者	日本学連登録2年目以上の女子	40分
WUF	女子新人	日本学連登録初年度の女子	30分

- ・申込多数のクラスについては、参加者数に応じて複数のクラスに分割する可能性があります。
- ・表彰対象は、最初に日本学連登録をした年度から数えて4年目以内の者に限ります。(すべてのクラスが山川杯の対象となります。)

◆ロング・ディスタンス/一般 参加資格

- ・選手登録名簿提出時から大会開催時の期間において日本学連加盟員であること。

チームオフィシャル

参加校はチームオフィシャルを登録することができます。チームオフィシャルは、スプリントおよびロング・ディスタンス両競技の選手権の部待機所およびスタート地区において、選手のサポートができます。

チームオフィシャルはスプリントおよびロング・ディスタンス両競技で共通とします。

各校に認められるチームオフィシャルの人数は、以下の通りです。

- ・男子クラスの選手権の部への選手登録に対して最大2名まで
- ・女子クラスの選手権の部への選手登録に対して最大2名まで
(合計最大4名まで登録可能)



3

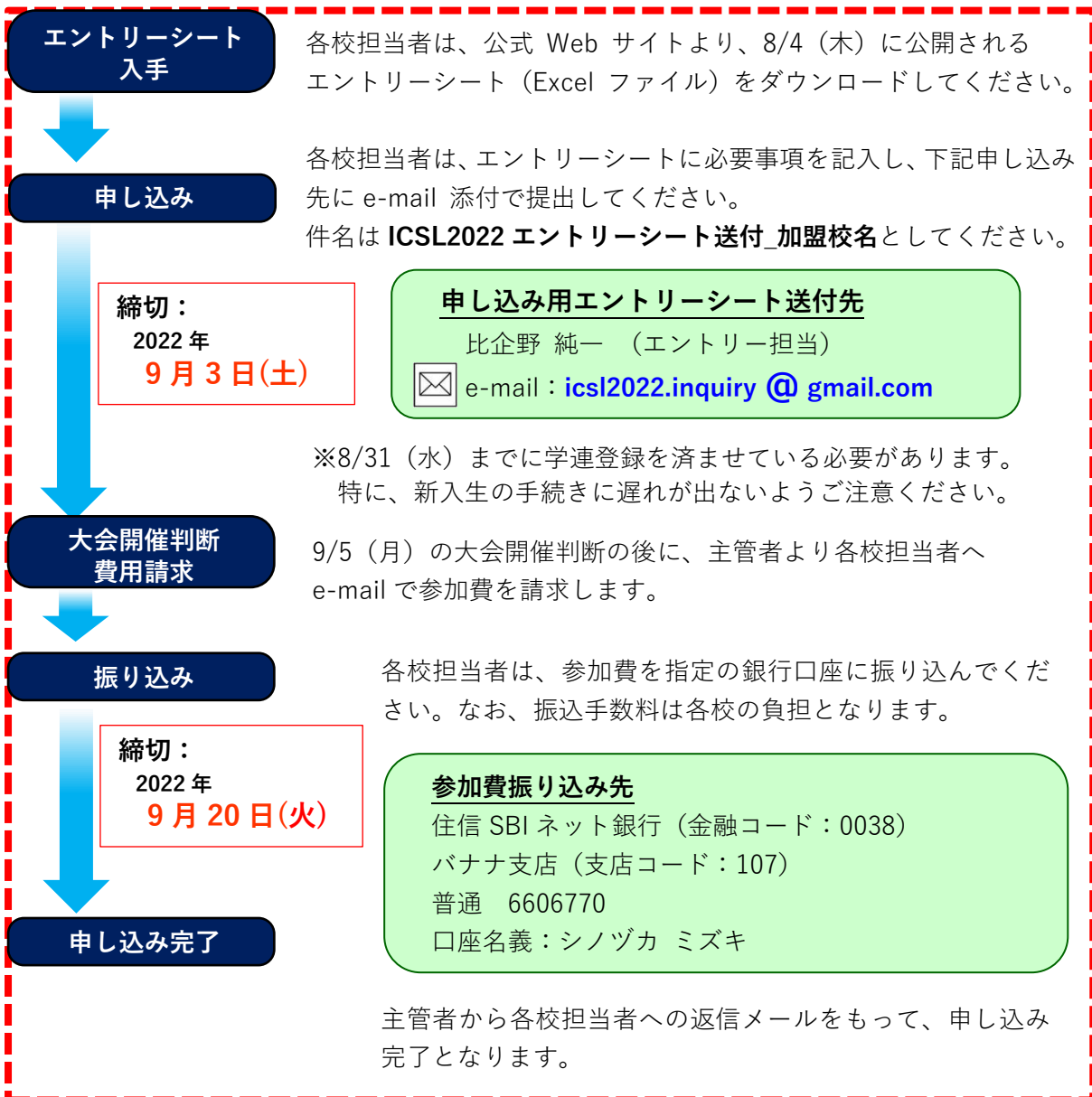
参加申し込み

申し込み開始時期

エントリーシート公開日、8月4日（木）から本大会への申し込みを受け付けます。下記【申し込みの流れ(予定)】に記載のスケジュールと申し込み方法を予定しておりますので、ご確認ください。

申し込みの流れ（予定）

◆申し込み方法



参加費

項目		参加費
スプリント競技部門	選手権の部	5,000 円
	一般の部 (A クラス)	4,000 円
	一般の部 (F クラス)	2,500 円
ロング・ディスタンス 競技部門	選手権の部	6,800 円
	一般の部 (L/S クラス)	5,800 円
	一般の部 (F クラス)	3,700 円
チームオフィシャル登録費 (一人当たり)		4,000 円
E カード貸し出し		300 円

・スプリント競技の参加費には SI および SIAC の貸し出し料を含みます。



4

宿泊・交通・弁当

宿泊

本大会では、実行委員会にて以下の宿泊施設の斡旋を行います。施設によって宿泊料金は異なります。宿泊を希望される場合には、エントリーシートの宿泊斡旋希望欄に記入し、大学単位でお申し込みください。実行委員会が斡旋する施設以外での宿泊を希望する場合は、各大学で宿泊施設の予約をお願いします。

	料金	備考
ジュネス八ヶ岳本館	8,000 円/人	個室タイプ（和室 or 洋室）、 大部屋タイプ（2段ベッド）
スポーツセンター	7,000 円/人	個室タイプ（和室）、 大部屋タイプ（2段ベッド）

- ・いずれの宿泊施設も夕食、朝食付きです。
- ・宿泊施設によらず一律で 8,000 円/人を集金し、スポーツセンターに宿泊した大学には（宿泊人数）×1,000 円を返金します。
- ・各施設への宿泊希望数が収容数を越える場合には、主管者が学校単位で振り分けを行います。そのため、希望する施設にならない場合がありますが、あらかじめご了承ください。
- ・宿泊希望数がジュネス八ヶ岳本館、スポーツセンターの収容数を越える場合には、ジュネス八ヶ岳アネックス（宿泊料金 7,000 円/人、会場から車で約 8 分）を斡旋する可能性があります。

◆配宿の公開 追記

斡旋宿を希望された大学について、10 月 2 日（日）を目途に、大会公式 Web サイト上に配宿（大学ごとの宿泊施設）を公開します。

◆斡旋宿のキャンセルについて 追記

新型コロナウイルス感染症の影響による加盟校単位および個人単位の宿泊キャンセルが発生した場合には、10 月 14 日（金）キャンセル受付分まではキャンセル料を請求いたしません。

期日以降の加盟校単位および個人単位の宿泊キャンセルについては、キャンセル料を請求いたします。請求金額は以下の表のとおりです。

宿泊契約の解除期日	キャンセル料（一人当たり）
(1) 10 月 14 日(金) 以前の解除	無料
(2) 10 月 15 日(土) 以降の解除（3~5 を除く）	宿泊料金の 20%
(3) 10 月 28 日(金) 以降の解除（4~5 を除く）	宿泊料金の 30%
(4) 11 月 4 日(金) の解除	宿泊料金の 40%
(5) 11 月 5 日(土) の解除または無連絡不泊	宿泊料金の 100%

なお、新型コロナウイルス罹患などのやむを得ない場合に限り、個人単位での宿泊キャンセルおよび返金を認める場合があります。

キャンセルに関するお問い合わせは icsl2022.inquiry☆gmail.com (☆を@に変換してください) までお願いいたします。実行委員会側でのキャンセル受付に 2 日程度要しますので、余裕を見て、10 月 12 日 (水) までにお問い合わせいただけますと幸いです。

交通

- ・詳細は要項 3 で公開します。乗用車・公共交通機関のどちらでもご来場いただけます。
- ・土日ともに、大会に合わせて会場-小淵沢駅 (JR 中央本線) 間のバス輸送を行います。料金は片道 1,000 円/人です。輸送を希望される場合にはエントリーシートの輸送希望欄に記入し、大学単位でお申し込みください。

弁当

11 月 5 日 (土)、6 日 (日) ともに実行委員会で予約制の弁当を 800 円/個で販売します。申込時に学校単位で予約してください。

5 観戦・併設大会

観戦

観戦者の来場方法は、本大会参加者と同様です。後日発行の要項3に従ってご観戦ください。

なお、スプリント競技部門及びロング・ディスタンス競技部門それぞれの選手権の部に参加する選手は、出走前の観戦が制限されます。

併設大会

日本学連加盟員以外の一般の方を対象とした併設大会の開催を予定しています。最上位クラスは日本ランキング対象クラスとなる予定です。詳細は後日発行の当該大会の要項をご確認ください。

プログラム広告募集

【要項 2.1 から変更】YouTube Live 配信の取りやめに伴い、YouTube Live 配信で放送する広告の募集を中止しました。

要項 3（プログラム）に掲載する紙面広告を募集します。

募集内容については以下をご確認ください。母校の学生に向けた応援メッセージ、地域クラブの広告、大会告知など、多数のお申し込みをお待ちしております。

サイズ・掲載費用

<紙面広告：要項 3（プログラム）>

サイズ (mm×mm)	1 コマ (1/8 ページ) 67×85	2 コマ (1/4 ページ) 67×170 or 134×85	4 コマ (1/2 ページ) 134×170	8 コマ (1 ページ) 267×170	16 コマ (2 ページ) 267×170×2
営利団体	14,000 円	22,000 円	38,000 円	66,000 円	110,000 円
非営利団体	7,000 円	11,000 円	19,000 円	33,000 円	55,000 円

注意事項

<紙面広告：要項 3（プログラム）>

- ・要項 3 の印刷・配布は行いません。Web 上に掲載し、PDF での閲覧のみとなります。
- ・1 ページのサイズは A4 とさせていただきます。
- ・広告原稿は、次のいずれかの形式で受け付けます：JPEG, BMP, PNG
- ・原稿は必ずサイズをご確認の上で作成ください。申し込みサイズと原稿のサイズが異なる場合は、実行委員会でサイズを調整させていただきます。
- ・容量が大きいものは圧縮して掲載する場合があります。
- ・広告の掲載順は実行委員会で決定し、指定はできません。
- ・広告掲載費用の請求は、大会開催の如何によらず、要項 3 が発行された場合に請求させていただきます。要項 3 発行前に大会の中止が決定した場合、広告掲載費用は徴収いたしません。

申込方法

Google Form での申込となります。こちらのリンク (<https://forms.gle/oNRBSbBxXJQkJKvV6>) から申込んでください。

申込締切

2022 年 9 月 30 日（金）23:59 厳守

広告原稿締切

要項 3 (プログラム) 広告 2022 年 10 月 7 日 (金) 23:59 厳守
申込後、提出先をお知らせします。
提出確認後、各締切日の 3 日後までに確認のメールを送付します。

広告掲載費用の請求について

広告掲載費用および振込先については、要項 3 発行後、申込時にご記入いただいた連絡先にご連絡いたします。

問い合わせ先

icsl2022.ad☆gmail.com (☆を@に変換してください)

2022 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会 スプリント競技部門

コントロールガード募集

スプリント競技部門において、コントロールガードのボランティアを募集します。

大会公式 Web サイトもしくは Japan-O-entrY (<https://japan-o-entry.com/event/view/1092>) に掲載されている「スプリント部門コントロールガード募集要項」から詳細をご確認のうえ、お申込みください。応募締め切りは 10 月 10 日(月) です。

(要項 2.2 おわり)